

薬剤耐性 (AMR) 対策における協力に関するASEAN+3首脳共同声明 (仮訳)

我々、東南アジア諸国連合 (ASEAN) 加盟国、中華人民共和国、日本及び大韓民国の各国首脳は 2018 年 11 月 15 日にシンガポールで開催された ASEAN+3 首脳会議の機会に、

拡大する薬剤耐性 (AMR) の脅威及び特に開発途上国に影響を与えている「顧みられない疾病」への対処を含め、マラリア、HIV/AIDS、結核、肝炎、エボラ出血熱その他の感染症及びその流行と闘うため、持続可能な開発のための 2030 アジェンダへのコミットメントを再確認するとともに、AMR はこれら及びその他の疾病への公衆衛生対応の持続可能性及び有効性並びに保健・開発における進展及び 2030 アジェンダの達成に対する挑戦でもあることを繰り返し表明し、

2016 年の AMR に関する国連総会ハイレベル会合政治宣言に関連し、国連事務総長による AMR に関する機関間調整グループ (Interagency Coordination Group on AMR : IACG) の最近の正式な設立を歓迎し、

AMR 対策の青写真は、ワン・ヘルス・アプローチに基づき、国連食糧農業機関 (FAO) 及び国際獣疫事務局 (OIE) との連携を通じて展開された世界保健機関 (WHO) の AMR に関するグローバル・アクション・プランであることを再確認し、

AMR と闘うための ASEAN 戦略計画策定のための多分野にわたる学際的な連携を図るため、2017 年 11 月に開催された第 31 回 ASEAN 首脳会議において「AMR に関する ASEAN 首脳宣言：ワン・ヘルス・アプローチを通じて AMR と闘う」が採択されたことを認識し、

人々及び ASEAN の加盟各国の永続的な連帯と一体性を達成し、共通のアイデンティティを形成し、包摂的で、人々の心身の幸福・暮らし・福祉が向上する、思いやりと分かち合いのある社会を構築することを目的として、人間本位、人間中心及び社会的に責任のある ASEAN 共同体を実現するための ASEAN の努力を支持することを繰り返し表明し、

多分野にわたる問題である AMR は、抗微生物薬の過剰使用及び不適切使用によって引き起こされ、グローバルな貿易や人の移動によって更に悪化する、深刻な国際的な保健の脅威であること、また、AMR に歯止めをかけずに放置すれば、耐性病原菌の出現が加速し、食料・水・環境を介して人間や動物間で拡散され、限定的な治療法しか選択肢がない感染患者、動物及び家畜が増加する結果となり、人間や動物の健康及び環境衛生並びに食料安全保障を脅かすことに懸念をもって留意し、

人間と動物の健康、生活、食料安全保障及び食品の安全に対する農業・医療における AMR の拡大し続ける悪影響を理解し、その観点から、AMR と闘うための ASE

AN戦略計画、抗微生物薬の家畜への慎重な使用に関するASEAN指針を通じた、人間と動物の健康をAMRから守るイニシアティブ及び水産分野におけるAMRに対するASEANの協力活動に関するイニシアティブを意識し、

AMRが罹患率と死亡率を引き上げ、医療コストを増大させ、生産性を低下させ、医療制度に影響を与え、世界経済に悪影響を及ぼすことを認識し、

AMRに対処するための包括的な原則は、人間と動物の健康及び環境衛生をワン・ヘルス・アプローチの枠組みにおいて促進・保護であると認識し、そのためには、人間と動物の健康及び環境衛生は相互に関連しているため、一貫性を持った包括的で統合された多分野にわたる行動が必要であることを強調し、

ASEAN地域の各国がワン・ヘルス・アプローチを通じた効果的な措置を採ることを奨励することを通じて、緊密な国際協力及びAMRに対する効果的な多国間のメカニズムを強化するという強い決意を強調し、

我々は、AMRに対するASEAN地域の行動を加速するため、以下を実施することをここに決定する。

1. 持続可能な開発のための2030アジェンダの下での、拡大するAMRと「顧みられない疾病」に対処することも含めた、マラリア、HIV/AIDS、結核、肝炎、エボラ出血熱その他の感染症及びその流行と闘うためのコミットメントを効果的に実施するための取組を強化する。
2. 人間の健康、動物の健康、水産養殖、農業及び環境の部門での行動を統合するワン・ヘルス・アプローチを通じて、ASEAN地域の各国がAMRに対する国別行動計画を策定・実施することを奨励し、支援する。
3. ASEAN地域の各国が以下を行うことを奨励し、支援する。
 - WHOのAMRに関するグローバル行動計画の実施
 - AMRに対処するためにとられる行動への意識及び理解を向上させるための国民及び関連する部門に対する啓発
 - AMR(耐性菌及び抗微生物薬の活用を含む)の監視システムの強化及びWHO抗微生物薬耐性監視グローバルシステム(GLASS)の実施の強化
 - 抗微生物薬管理プログラムを通じた抗微生物薬の適正な使用の推進
 - 貢献的な動機付けの仕組みの設計によるAMRへの対処とAMRの緩和における研究開発の推進
 - 人間の医療と動物部門の全てのレベルにおける感染予防と管理の強化

4. 公衆衛生主導の能力構築活動、革新的な官民連携及びインセンティブ並びに市民社会、産業、民間企業、研究機関、学界及び患者団体を含むNGOの関連するステークホルダーとの政策対話を通じたものも含めたAMRに対処する多分野にわたるワン・ヘルス・アプローチを支援する。
5. ASEAN+3諸国のAMRに対する協力メカニズムとして、ASEAN+3保健大臣会合、ASEAN+3農林大臣会合及びASEAN+3環境大臣会合を通じ、関与及び知識の交換を強化する。
6. ASEAN地域においてAMRに対するため、政策、経験及び優良事例の情報と見解の共有を通じてASEAN+3の各国間の定期的な政策対話と交流を奨励し、協力、能力構築及び相互に決定した項目についての技術移転を強化し、検査室能力、監視、管理プログラム、研究、教育、医療制度及び規制の各分野における技術支援を強化する。
7. 水産分野におけるAMRに対するASEANの協力活動に関するイニシアティブを効果的に実行するためのASEANのセクター機関間の連携を意識する。
8. AMRに対するASEAN戦略計画、抗微生物薬の家畜への慎重な使用に関するASEAN指針及びその他関連のイニシアティブを効果的に実施するためのASEANのセクトラル・ボディ間の連携を支援する。